

平成27年度 被災建築物応急危険度判定士講習会開催のご案内

被災建築物応急危険度判定は、大地震により被災した建築物等を速やかに調査し、余震などによる倒壊の危険性や外壁・窓ガラスの落下、付属設備の転倒などの危険性を判断することにより、人命に関わる二次的災害の防止を目的とするものであり、判定活動は被災建築物応急危険度判定士（以下、「判定士」という。）が行うこととなっています。

東日本大震災のような大規模な地震が発生した場合は、多くの被災建築物の危険度を速やかに判定しなければならず、そのためには多くの判定士を確保する必要があります。

県では、応急危険度判定に関する講習会を受講していただくことにより、ボランティアとして判定活動にご協力いただける民間の建築士等の方々を判定士として登録を行っております。

今回、新たに判定士として登録いただける方及び既に登録されている判定士の方を対象に、応急危険度判定に関する知識の習得又は維持向上のための講習会を開催しますので、多くの方に受講していただきますようお願いいたします。

1 開催日時

平成27年9月10日（木） 13:00～17:00

2 開催場所

熊本県庁本館地下大会議室（定員：300名）

※駐車場の混雑が予想されるため、できるだけ乗り合わせで来られるか、又は公共交通機関をご利用ください。

3 プログラム

- (1) 開会（13:00）
- (2) ビデオ（被災建築物の応急危険度判定）（13:05～13:40）
- (3) 災害時における応急危険度判定活動のための実施体制について（13:40～14:10）
- (4) 応急危険度判定活動について（14:20～16:20）
 - ・ 応急危険度判定基準について
 - ・ 木造建築物の応急危険度調査判定マニュアル
 - ・ 鉄骨造建築物の応急危険度調査判定マニュアル
 - ・ 鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の応急危険度調査判定マニュアル
- (5) 受講修了証交付（16:20～16:50）
- (6) 閉会（17:00）

4 受講対象者

判定士への登録希望者(※1)及び既登録判定士(※2)

※1：登録には、一級・二級・木造のいずれかの建築士資格が必要です。

※2：特に、前回の受講から5年以上経過された方は積極的な参加をお願いします。

5 受講料

無料

6 申込方法

裏面による

7 申込〆切

平成27年8月31日（月）（必着）

8 問合せ先

熊本県土木部建築住宅局建築課 建築物安全推進室
安全推進班 TEL:096-333-2535

9 主催

熊本県